

## 消化器外科 I に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 多発性肝嚢胞に対する生体肝移植施行時の手術手技の工夫（2 分割法、門脈下大静脈シャント、Venovenous bypass)の有効性について

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 寶金 清博

[研究責任者名・所属] 嶋村 剛（臓器移植医療部・准教授）

[研究の目的] 多発肝嚢胞への肝移植手術手技の向上に役立てるため。

### [研究の方法]

#### ○対象となる患者さん

1997 年 10 月から 2015 年 6 月までの間に、多発肝嚢胞を原因疾患として生体肝移植を施行された方とそのドナーの方。

#### ○利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、病歴、治療歴、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査）、手術の情報（摘出肝重量、移植グラフト肝重量、出血量、手術時間、手術の内容など）、ドナー、レシピエントの予後

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

### [連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目  
北海道大学病院消化器外科 I 担当医師 後藤 了一  
電話 011-706-7063 FAX 011-706-7064